

# 第13回教育サロン in 福岡 アンケート集計結果 報告書

2014年3月

教育サロン事務局

## 教育サロン in 福岡 アンケート集計



### ■開催日

2014年3月1日（土）

### ■参加者数

43名

### ■アンケート回答者

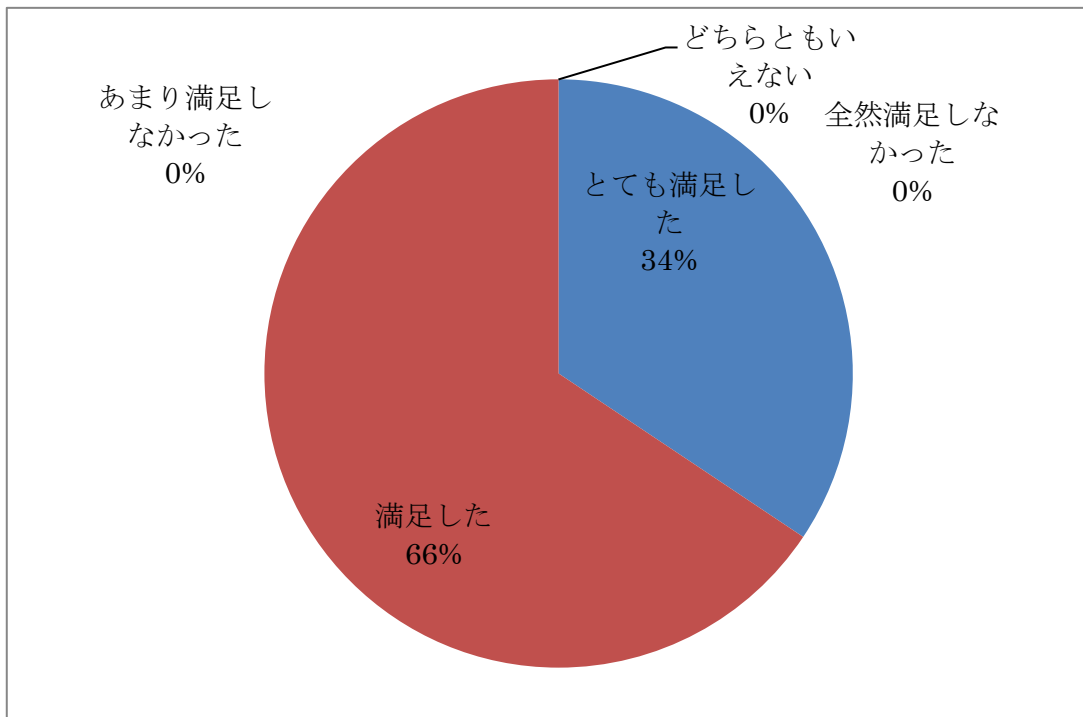
32名



# 集計結果



1. 本日のサロン満足度についてお聞かせください



本日のサロン満足度についてお聞かせください	
とても満足した	11名
満足した	21名
どちらともいえない	0名
あまり満足しなかった	0名
全然満足しなかった	0名

(その理由)

- ・カリキュラムについて、学内では研究会という形で議論しているが他大学さんの状況を知り、通した悩みを共有でき課題も見えた。
- ・カリキュラムマップを（ディプロマポリシー）育てる人物像から観て構築する点はとても重要な視点と思われるが、ディプロマポリシーがそのような視点を考慮して作られていれば、科目割り当てでも結果は同じになると思う。
- ・今までにない大変刺激的な内容でした。
- ・WSでマッピングの難しさを体験できた。
- ・教員、学生など様々な方とカリキュラムについて話をするのは新鮮。
- ・カリキュラムマップではなくマッピングというテーマに意味はあったのが分かった。私たちはマップ作業をしていたことが理解できた。
- ・池田先生の御話を聞きに参加しました。新しい知見に触れることができました。
- ・カリキュラムマッピングが興味深かった。多くの人と話が出来たこと。
- ・カリキュラムマッピングについて検討できた。ここまで深く考えたことがなかった。
- ・集まって来られた方がたのレベルの高さに触れられて新しい世界でした。
- ・他大学、他分野の方々とカリキュラムマップを一緒に作る感覚が新鮮でした。
- ・当学科のカリキュラムを題材に取り上げて頂いてありがとうございました。とても勉強になりました。
- ・カリキュラム構築の方法論について様々な検討を行うことができたことが大きな収穫でした。
- ・マッピングを体験したことで当校のキャリアサポートに関するカリキュラム編成に活かせそうです。
- ・話し合うプロセス自体は良かったが、自分の中で理解できたところと出来なかった点があった。
- ・他学のディプロマポリシーからカリキュラムマップを作ることで客観的な視点で技術を学ぶことが出来ました。
- ・他学校の様子を伺い新鮮でした。
- ・カリキュラムマッピングの重要性を体験できました。が、難しかったです。
- ・カリキュラムマッピングなるものを初めて体験させて頂け、いろんな課題が見えました。
- ・カリキュラムマッピングの方法を体験できて、今後に活かせそう。
- ・初めての体験で役に立ちました。
- ・いろいろ勉強になりました。
- ・カリキュラムマップとツリーの違いが分かった。
- ・カリキュラムマッピングという新しい考え方が分かった。
- ・新たな視点でカリキュラムの見直しができそうです。
- ・勉強になりました。
- ・自分の力不足の部分についてのテーマでしたのでとても参考になりました。
- ・難しい作業に楽しく取り組んでもらって感謝。

2. プログラム「学習スタイル、記者会見など自己理解を深める体験」  
について感じた事をご自由にお書き下さい

- ・学習スタイルは前回と結果が異なり、改めて面白いと思った。
- ・いつもながら楽しい。違ったメンバーと語り合うのは刺激的。
- ・学習スタイルは新鮮だった。自分の特性を認識した記者会見は教職員だと話過ぎ。
- ・自己開示の内容とメンバーが変わることでいつも違った展開を味わえる。またその時の自分の中におこる気持ちも新鮮。楽しかった。
- ・これはいつものことで何度もすると快感を得るようになってくる。
- ・いつも新たなメンバーと仲良くなれます。
- ・自分の考え方、スタイルを再考する上でよいきっかけになった。
- ・いつも楽しいです。
- ・楽しい方々ばかりで御一緒にできて良かったです。
- ・いつもながら記者会見の有効性を強く感じました。やっぱりすぐに打ち解けますね。
- ・数回目ですが、慣れが出てきて、その慣れが相手を深く知ろうとする意識を阻害するように思えます。少しだけ変化があると新鮮さが出てよいかと思うのですが、
- ・わずか1週間ほど前に学習スタイルを体験しましたが、大きな変化が見られました。本日、自主的に学びに来ているせいかDOが大きく伸びました。
- ・スタイルは変わっていない。
- ・他者理解と自己開示の両方ができて良かったです。
- ・マッピングのやり方について学ぶことができたので。
- ・いつもと違う形が出て面白かった。
- ・今日は優しい方ばかりで楽しかったです。
- ・このパッケージはアイスブレイクとしても、コミュニケーション活性としても良いのもっと広がってほしい。自分でも実践します。
- ・自分のものの伝え方についても考えさせられます。
- ・何回か体験しましたが、メンバーが違くと話題の方向性みたいなものが大きく違い面白かったです。
- ・学生の気分になれて新鮮でした。自分がどう見られているのかが大変参考になりました。
- ・いつも気持ち良く話せるので楽しいです。
- ・変わらずDO GROW人間でした。いつも違った角度からの質問が来るので気付きがあります。
- ・いつも楽しめます。

### 3. プログラム「池田先生のカリキュラムマッピング体験」について感じたことを自由にお書きください。

- ・ 何度かご教授頂いているがなかなか難しい。しかし活用できると大学の未来が変わりそうで興味深い。
- ・ 機械の専門知識が必要な点が、判断できない不満感として残った。
- ・ 考え方の基本が理解できた。
- ・ DPからカリキュラムを設計することはあたりまえのことに感じたが、実際にはなされていないことが良く理解できた。マップではなくマッピング！とても大切なことだと思います。
- ・ 「知識・理解」「思考・判断」「技能」「態度」という4つのグループに分けて作業していました。マッピングのことを聞いて「あれっ」と思いました。遠藤先生がいたのにも関わらず。
- ・ 来年度の自己点検・評価を実施するに当たり大変参考になった。
- ・ ディプロマポリシーと科目の落とし込みについて考える上でどう手法と思った。
- ・ 他の大学の事例から自分の大学の状況に落とし込むことができた。
- ・ 今後の当校のカリキュラム作成にも関わっていただけるとのことですので御縁を楽しみにしております。
- ・ こういったカリキュラムマッピングが分かりやすく開示されれば学生募集にも好影響を与えられると思います。
- ・ 出口からの方法は新しい。労働市場をふまえた方法をこれをベースに考えてみたい。
- ・ 専門用語でよく理解できないものもあったのですが、もう少し勉強してみたいと思った。
- ・ 方法論はシンプルで分かりやすかったです。
- ・ 当校でどのように活かせるのかが整理できました。科目の名前や内容が難しく体験自体が少々難しく感じました。
- ・ 学内で今のカリキュラムを見直したい。
- ・ カリキュラムマッピングの基本理解をすることができました。
- ・ ラーニングアウトカムの評価項目と視点を決めておかなければならないのではと思いました。
- ・ 面白い考え方でこれからの進化が楽しみです。
- ・ まず文脈を読み取るのが大変だった。理念からスタートしゴールを明確にすることはどのような場面でも必要だなあと感じた。
- ・ もっと詳しく伺いたいです。
- ・ マップではなくマッピングであるとの池田先生の言葉に感銘を受けました。結果ではなく過程が重要だと解りました。
- ・ 反省すべきところがありました。今後しっかり検討していきます。
- ・ 何となくイメージは持っていたのですが具体的にやってみて良かったです。なかなか難しいと感じました。
- ・ 大変参考になりました。

## 教育サロン in 福岡 アンケート集計



- ・マトリックス表示で非常に分かり易いと感じた。
- ・ひとつの見方だと思います。しかし、考えるヒントになったと思います。慎重に理念を考えないといけないということを考えさせられました。
- ・4次元のお考えに大変興味を持ちました。
- ・シラバスとの関係、設計について学ぶことができ、今後に活かせそうです。
- ・今回は見学に回りました。



4. プログラム「話題提供からの情報共有」について感じたことを  
ご自由にお書き下さい

- ・マッピングについての理解、解釈もグループによって若干異なり改めて難しいと思った。
- ・人物像からカリキュラムを構築することは教員一般にはなかなか受け入れ難いことがあるでしょうね。学科長や教務委員長十分に理解して引っ張っていく必要があるでしょう。
- ・わかる部分もあれば分からない部分もある。他者の体験を理解するのは想像力が必要。
- ・少し消化不良感があったのか共有が進みにくかった。
- ・何度も参加してみて、いろいろな話を聞くことができ良かったです。
- ・同じ大学にいてもこのような形で情報共有することはなかなかできない。自分の大学のカリキュラムでないことゆえの自由さはあったと思うが大変有益であった。
- ・立場の異なる方から多角的に分析された意見を聞くことができた。
- ・全く知らない世界でしたので新鮮であり学ぶことが多かったと思います。ありがとうございました。
- ・マップの作成の大切さがわかりました。そのうえでマップを渡されても自分がマップのどこにいるのか、どういうルーティングをすればよいか分からない学生をナビゲートしていくのがこれから重要になるのではないかと思います。
- ・大学の先生たちのカリキュラムに対する考え方や課題が理解できた。
- ・視点の多様性に気付くことができました。
- ・色々意見を聴けて楽しかったです。
- ・たくさんのお話が出てもう少し時間があれば、、、
- ・やはり人によって感じたこと、受け取り方が違うんだなど。
- ・企業の方、学生の方の位件も聞けて良かったです。
- ・普段あまり話すことのない、違う分野の事情も知れて良かったです。
- ・多くのご意見を伺いました。
- ・様々な立場でいろんな考え方を伺えて非常に参考になりました。
- ・皆で本当に考えるという場が今回は体験出来たように思います。
- ・各先生方の意見はとても参考になりました。
- ・終了後の意見をメモさせてもらいましたので参考にさせていただきます。



### 5. 教育サロンについてのご要望など自由にお書きください

- ・異なる大学の教職員の方々のご意見が伺える良い機会です。
- ・WSがあると理解しやすいので良いと思う。
- ・自由でありながら中身の濃い場です。この思想を持ち続けて日本の教育をよくしていきましよう。
- ・各大学がいろいろ苦勞されていることがわかりました。
- ・このような最先端の話題にさらに取り組んでもらいたい。しばしば参加したい。
- ・他大学の先生方との情報交換、情報共有および出会いの場として有意義な機会をいただいています。
- ・また情報がありましたらご提示ください。
- ・ありがとうございました。
- ・今後もよろしくお願いします。
- ・サロンでDOをたくさん体験できることがよいと思います。
- ・いろいろな視点からのセミナーがあればいいですね。
- ・機会があればまた参加したい。
- ・毎回新しい発見と出会いがあり感謝しています。